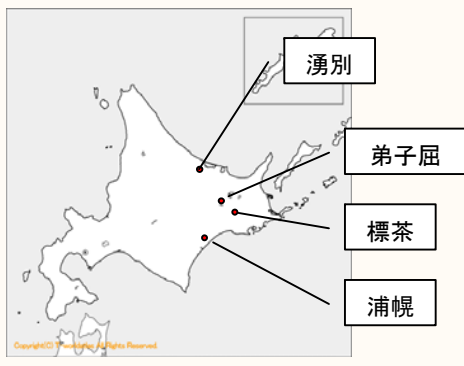


王子製紙グループは、日本全国に広がる700ヶ所、19万haの社有林(民間最大)を、維持・管理しています。木を伐り、次世代の木を育てていくことで、二酸化炭素の吸収促進につなげています。

プロジェクトの実施場所	北海道
吸収量	2010年度 3596 t-CO ₂ (発行済) 2011年度 3601 t-CO ₂ (発行済)
1t-CO ₂ あたりの希望単価	—

当プロジェクトは、北海道の東側に位置する湧別、標茶、弟子屈、浦幌山林が対象となっています。湧別山林はサロマ湖に程近く、地力の豊かなトドマツ主体の山林です。運が良ければ、林道から可愛いエゾフクロウを見ることがあります。道東に位置する標茶、弟子屈、浦幌山林は、自然条件が厳しくカラマツ主体の山林となっています。



カラマツ林



お問い合わせ先: 王子製紙株式会社 資源戦略本部
(tel:03-3563-4392 担当:尾崎)